

提出 順番	No. 5	令和 6 年 11 月 21 日 午前・ <del>午後</del> 4 時 50 分受領
----------	----------	--

令和 6 年 11 月 21 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原 恵子 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
高齢者の暮らしを支え安心して住み続けられる町に	<p>物価高騰が高齢者の年金生活を直撃し、「暮らしていけない」という切実な声が上がっています。政府は物価上昇を下回る年金改定で実質減額を続け、第2次安倍政権以降の12年間に、公的年金は実質7.8%も削減されています。</p> <p>また、この12年間に消費税は5%から10%に引き上げられ、物価の高騰も続いています。</p> <p>介護では、提供体制の崩壊という介護制度の危機が進行しています。ホームヘルパーなど介護人材が不足し、人手不足と経営悪化による介護事業所の撤退・廃業が続出しており、介護保険料を払っても介護サービスが受けられないという事態となっています。</p> <p>75歳以上の高齢者の医療費の窓口負担は、原則1割で、現役並み所得者は3割とされて来ましたが、一昨年、単身で年収200万円以上の人を2割に引き上げ、さらに、政府は3割負担の対象を広げる方針を打ち出しました。</p> <p>年金・介護・医療の不安は、現役世代にとっても他人事ではられません。高齢になると人権も尊厳も尊重されないというのであれば、若い世代が将来に希望を見いだせなくなります。</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所は、本年11月12日に都道府県別の世帯数の将来推計を公表し、北海道の65歳以上の高齢世帯のうち、ひとり暮らしの割合は、2050年には46.2%に達することが明らかになりました。これらの現状から、高齢者</p>

が安心して生き生きと暮らせる施策が必要です。以下、次の点について伺います。

- 1 老齢基礎年金の引き上げを国に求めていくことについて、町の考えは。
- 2 老人クラブは高齢者の交流の場として大きな役割を果たしている。単位老人クラブの組織率と会員数は。また、高齢者に占める加入割合は。
- 3 核家族化が広がる中、多世代の関わりが希薄になっているが、多世代が交流できる地域づくりを進める考えは。
- 4 高齢者の閉じこもりに関する相談件数と閉じこもりの実態把握の手立ては。
- 5 高齢者に見合った労働は、生きがいになっているが、幕別はたらき隊支援事業の実施状況は。また、幕別町高齢者就労センターへの委託状況は。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。